

高齢者あんしんセンター ホピ園たより

令和2年9月1日発行 第63号
発行：高齢者あんしんセンターホピ園
高崎市寺尾町 621-1
電話：027-324-8844
ホームページ：http://turbulence.jp/



忘れても
出合いがつなく
この一歩

9月21日は世界アルツハイマーデー



世界アルツハイマーデーは、認知症への理解をすすめる、本人や家族への施策の充実を目的に、国際アルツハイマー病協会が1994年に制定しました。認知症について、認知症の人やその家族への支援について考えるきっかけにしてはいかがでしょうか…。



高崎市の認知症に関する取り組み



高崎市あんしんオレンジガイドブック 高崎市認知症ケアパス

認知症の予防から、認知症の進行に合わせたサービスをいつ、どこで、どのように受けられるのか、高崎市の制度やサービスを中心に情報をまとめたものです。

認知症の相談

市内には認知症についての研修を受講した医師「もの忘れ相談医」がいます。市役所では「認知症サポート医」による相談を月1回予約制で実施しています。相談は無料です。

地域での見守り

認知症を理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る「認知症サポーター」を養成しています。また、徘徊など所在不明になった高齢者の情報を「安心ほっとメール」で配信しています。

地域のつどいの場（認知症カフェ）

認知症の方やその家族を含め、誰でも気軽に参加でき、カフェのようにお茶を飲みながら語り合う交流の場です。



認知症の人を介護している方へ

新型コロナウイルスに関して、これらを参考にしてみましょう

公益社団法人
認知症の人と家族の会



✔ やってみよう



- ✔ 電話やビデオ通話を使って親しい人と定期的につながり取り合きましょう
- ✔ 手洗いを忘れないように家のおちらこちらに張り紙などをしておきましょう
- ✔ 定期的に運動をすることを心掛けましょう。しかし、体の調子を見ながら、やり過ぎないないようにしましょう
- ✔ 「毎日の日課」をできるだけ続けましょう
- ✔ ニュースを見たり読んだりすることは1日1、2回に制限しましょう

✖ 避けましょう

- ✖ 脅かすような方法で手洗いを強要したり、無理やり人との距離を取らせるようなこと
- ✖ 不要なニュースやメディアからの情報
- ✖ 睡眠の問題を引き起こす可能性がある予定外の昼寝や長時間の睡眠
- ✖ 認知症の人が、いつもと違う状況のせいで混乱したり動揺したときに、自分自身も一緒に、動揺してしまうこと

高崎市認知症地域支援推進員とは…

各高齢者あんしんセンターに1名ずつ配置されています。専門医療機関や介護サービス事業所及び地域の支援機関との連携を図り、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行っています。

認知症についての相談の受付

認知症に関する医療や介護などのあらゆる相談に応じています。ご自宅にお伺いすることも可能です。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

相談無料



認知症の人が安心して生活できるまちづくりを進めていきます。どのようなお困りごとがあって、どのような支え合いが必要なのか、みなさまの声を聞かせてください。

- 認知症について詳しく知りたい。認知症に関する講座を開いて欲しい
- 認知症の人や家族と地域の人が自由に参加して交流できる場が欲しい
- 家族介護者が集まり、相談や情報交換、勉強会などができる場が欲しい など

高齢者あんしんセンターとは…

高齢者の抱える心配ごとや悩みごと、介護保険に関する疑問などの総合相談窓口です。電話や来所ばかりではなく、ご自宅へも訪問し、相談をお受けしています。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ



<高齢者あんしんセンターホピ園>

- 住所：高崎市寺尾町621番地1 (特別養護老人ホームホピ園内)
- 営業日及び営業時間：月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
- 電話：027-324-8844